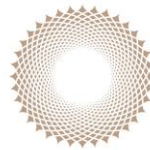


FLOWERJAPAN 2018

第4回

ビジネスリーダーたちのいけばな展 「器」との出会い

開催概要



FLOWERJAPAN

FlowerJapan実行委員会事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3-13-1

グランドプリンスホテル新高輪1F IKEBANA ATRIUM内

TEL/FAX 03-3444-8744

E-mail : info@flowerjapan.jp

<http://www.flowerjapan.jp/>

開催概要

展示会名	Flower Japan2018 ビジネスリーダーたちのいけばな展		
テーマ	「器」との出会い		
会場	代官山ヒルサイドテラス ヒルサイドフォーラム 東急東横線 代官山駅 徒歩3分 住所：東京都渋谷区猿楽町18-8 ヒルサイドテラス F 棟 1 F TEL：03-5489-3648		
会期	前期	2018/11/7(水)～11/8(木) 10:00～20:00(※最終日17:00まで)	
	後期	2018/11/9日(金)～11/11(日) 10:00～20:00 (※初日17:00～※最終日18:00まで)	
レセプション	前期	後期	2018年11月6日(火) 18:30 - 20:00
入場料	500円		
主催	Flower Japan実行委員会		
ホームページ	http://www.flowerjapan.jp/		
問い合わせ	Flower Japan実行委員会事務局 〒108-0074 東京都港区高輪3-13-1 グランドプリンスホテル新高輪 1 F IKEBANA ATRIUM内 TEL/FAX 03-3444-8744 E-mail: info@flowerjapan.jp		

2018年度 展覧会テーマ

「器」との出会い

第4回目の本展では、いけばなにとって大切な要素である「器」に焦点をあて、いけばなの魅力を発信し、展開いたします。

「いけばな」という命ある植物をいける時、水をしたためる花器の存在はとても大切です。

いけばなとは、花（植物）と器と人（いける人）との調和から、場が変容し、間を感じる空間芸術。

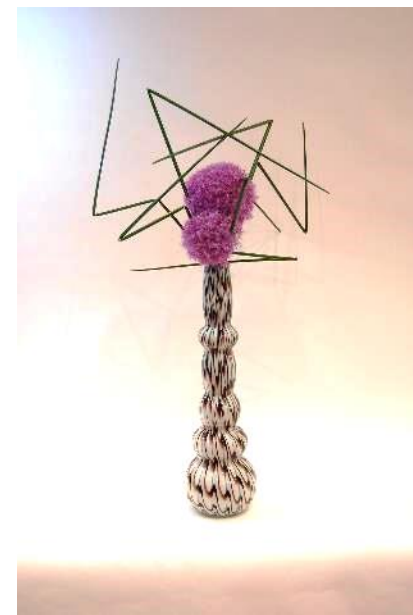
展覧会の作品は、ご自身のお気に入りの器を見つけていただき、その器に付けていただきます。

花器として作られていなくても、食器や酒器、陶器以外にも籠や漆器、金属素材など様々なものがあります。

器となる形、大きさ、色、素材によっても、いけばなの表現は変幻自在です。日々愛用している器、旅先で出会った器、自身で作った花器、ずっと眠っていた器など、皆さまの器との出会いの物語から、いけばなの世界を共有します。

器との出会いは、表現の幅を広げ、花をいける喜びや醍醐味を深めてくれます。

2018年の展覧会へのご参加をきっかけに、新しいご自分の感性と、日々の暮らしの豊かさがより広がる器との出会いをFlowerJapanはお手伝いいたします。



1

ご自身で「器」をご用意ください。

ご自身で「器」をご準備ください。IKEBANAATRIUMでも、「器」のご提案・ご購入いただけるものを準備いたします。FJ公式サイト内も情報を掲載予定。

2

作品タイトル・コメントをください。

器との出会い、器に対しての想いや器を通して何を表現したのかなど、作品タイトルとコメント（100文字以内）にしてください。

ご出展には、①出展料 ②レッスンチケット ③展覧会前売券のご購入が必要です。

① 出展料

内容

65,000円 (税別)

- 展示スペース目安：
約W600×D600×H700 or H900～
- 展覧会のご案内
- レセプションパーティへのご参加

② レッスンチケット

- ・ 15,000円(3回分)
- ・ 25,000円(5回分)
- ・ 50,000円(10回分)
(税別)

③ 展覧会前売券 (前売券450円・当日券500円)

- ・ 15,000円 : 35枚
- ・ 30,000円 : 70枚
- ・ 50,000円 : 120枚

レッスンチケット チケットはご購入時から半年間有効です。ご本人以外の使用、ギフトとしてもご利用いただけます。

●レッスンチケット3回分 : 15,000円

3回のレッスンを受講することができます。必要最低限のレッスン、短期集中で展覧会に臨みたい方におすすめです。

●レッスンチケット5回分 : 25,000円

5回のレッスンを受講することができます。作品の構想やいけばなの表現力、決断力を磨きたい方におすすめです。

●レッスンチケット10回分 : 50,000円

10回のレッスンを受講することができます。日常的にいけばなの時間を取り込みたい方、お友達と一緒に参加したり、ご家族やお友達に体験チケットとしてプレゼンしたい方におすすめです。

ご出展のお申込み

申込み方法 : ①～③のいずれかにてお申込み下さい。

申込み締切日 : 2018/9/5(水)

① 公式サイト <http://www.flowerjapan.jp> 【出展者専用ページ】より下記のIDとパスワードを入力しログインしてください。
ID : fj ・ パスワード : ikebana2018

② E-mail : info@flowerjapan.jp

③ TEL/FAX : 03-3444-8744

ご出展までのスケジュール

【会期】と【制作日時】を御確認の上、【前期】・【後期】・【通期】のいずれかにてお申しください。※制作日時は、他の日時も調整可能です。ご相談下さい。

出展のお申込み	前期	後期	4/～9/5(水)	メール・電話または公式WEBサイトよりお申込みください。
いけばなレッスン	前期	後期	4/～10/31(水)	随時いけばなのレッスンのご予約を受け付けてます。 ご都合に合わせてご予約ください。
花器の決定・お申込み	前期	後期	～9/30(日)	所定の書類にてメール・電話または公式WEBサイトよりお申込みください。
作品タイトル・メッセージの提出	前期	後期	～10/10(水)	所定の書類にてメール・電話または公式WEBサイトよりお申込みください。
花材のお申込み	前期	後期	～10/27(土)	所定の書類にてメール・電話または公式WEBサイトよりお申込みください。
前期会期	前期		2018/11/7(水)～11/8(木) 10:00～20:00(※最終日17:00まで)	
出品者制作日時	前期		<ul style="list-style-type: none"> ● 11/5(月)18:00～20:30 ● 11/6(火)10:00～12:00 ● 11/6(火)13:00～16:00 	代官山ヒルサイドテラスにていけばな制作
撤去日	前期		11/8(木)17:10～17:40	作品撤去。事務局にて行うことも可能です。
レセプションパーティ	前期	後期	11月6日(火)18:30～20:00	ご出品者様皆さまぜひご出席ください
後期会期	後期		2018/11/9日(金)～11/11(日) 10:00～20:00(※初日17:00～※最終日18:00まで)	
出品者制作日時	後期		<ul style="list-style-type: none"> ● 11/8(木)18:30～20:30 ● 11/9(金)10:00～12:00 ● 11/9(金)13:00～15:00 	代官山ヒルサイドテラスにていけばな制作
撤去日	後期		11/11(日)18:15～19:00	作品撤去。事務局にて行うことも可能です。

いけばな展までのレッスンを通じて、自分の内面に素直に耳を傾け、感性を研ぎ澄まし、自己表現の中から自分と向き合う大切な時間として、日本文化の奥深さをご体験ください。短時間で集中し、自分と向き合い、植物と対話し、何度か推敲しながら、作品を具現化することをおすすめ致します。

※作品展示までの準備期間 3回～5回以上のレッスンをお薦め致します。

- **レッスン料金**：レッスンチケット1回分 or 6,000円（税別）＋花代／1回
（各自の作品にあわせて、花代を別途ご購入いただけます。）

- **持ち物**：花ばさみ（お持ちであれば） ● **所要時間**：2時間程度

- **場所**：IKEBANA ATRIUM

JR品川駅より徒歩5分・東京メトロ浅草線高輪台駅より徒歩3分

港区高輪 3-13-1 グランドプリンスホテル新高輪 1Fフラワーショップ内
TEL：03-3444-8744 営業時間：11：00-18：00 定休日：木曜日

※駐車場ご利用頂けます

内容

1回目	いけばなとは？
2回目	基本の生け方

3回目	基本の生け方Ⅱ
4回目～	出展に向けてのレッスン

レッスンスケジュール

- 最新のレッスンスケジュールを公式サイト出品者ページ内に情報を更新し掲載しております。ご都合に合わせてご参加いただけます。

公式サイト <http://www.flowerjapan.jp> 【出展者専用ページ】ID：fj ・パスワード：ikebana2018

- 下記のレッスンスケジュール以外のご希望があれば、日時をお知らせくだされば、講師の日程を調整致します。（候補日をいくつか頂けると助かります。）

【4月15日現在】

5月	19(土) 16:00～18:00	9月	5(水) 16:00～18:00 19:00～21:00 15(土) 16:00～18:00 19(水) 16:00～18:00 19:00～21:00	23(日) 16:00～18:00 26(水) 16:00～18:00 19:00～21:00 29(土) 16:00～18:00
6月	16(土) 16:00～18:00	10月	10(水) 16:00～18:00 19:00～21:00 17(水) 16:00～18:00 19:00～21:00 20(土) 13:00～18:00 24(水) 16:00～18:00 19:00～21:00	27(土) 13:00～18:00 28(日) 13:00～18:00 31(水) 16:00～18:00 19:00～21:00 *レッスン最終日
7月	28(土) 16:00～18:00			
8月	18(土) 16:00～18:00			

【ご予約方法】 メール・TELにて、ご氏名・御社名・ご連絡先TELを添えてご予約ください。

mail：info@flowerjapan.jp TEL：03-3444-8744

ビジネスリーダーのいけばな展

2015年よりFlower Japanの企画展としてスタートしました。

ビジネスの第一線で活躍され、FlowerJapanの理念に賛同された皆様が
いけばなメッセンジャーとして日本文化の奥深さや、いけばなに宿る「植物を
通じた自己表現」の醍醐味を自らいけた「いけばな」作品を通して、発信し
ていきます。

2015年～2017年までの展覧会テーマ

2015年テーマ：「人生やビジネスにおいて大切にしている言葉、想い、理念」
27名出品

2016年テーマ：「日本に届ける-次世代へ贈る言葉-」 49名出品

2017年テーマ：「本と花 -心に残るあの言葉-」 37名出品

2018年テーマ：「器との出会い」

2017年作品

山田邦雄 ロート製薬株式会社 会長 兼 CEO

「ダークエネルギー」

選書：宇宙はなぜこんなにうまくできているのか 村山斉 集英社

宇宙はビッグバンが起きた時のダークマターとダークエネルギーのバランスで運命付けられている… というのが強烈なインパクトでした。作品がそのようなものになるかどうかは自信ないですが、宇宙に挑戦します。

なぜ、ビジネスリーダーなのか？

武士がたしなみ、植物に想いを託してきた「いけばな」は、現代のビジネススキルにも繋がります。「いけばな」がもつ精神は、日本文化すべての根幹を形成する大きな力であり姿勢です。

直観力、判断力、決断力、創造性、俯瞰の目、選択と集中などのプロセスは、ビジネスといけばなの共通点ともいえます。

古来よりなぜ人は、花をいけ、今も文化として伝えられているのか。

「ビジネスリーダーたちのいけばな展」は、

その問いを多方面で、そして第一線で活躍されるビジネスリーダーの方々による「いけばな」を通して探ります。

一部紹介・敬称略・順不同



2016年作品

一部紹介・敬称略・順不同



漆 紫穂子 品川女子学院 校長

突破

人生には踊り場がある。一息つき、楽なその場所にとどまっていたいような。しかし、そこで顔を上げ、次の一步を踏み出すと、まだ見ぬ世界が広がっている。55歳になった今年は、アイアンマンレースにチャレンジした。

河本 宏子株式会社 ANA総合研究所 代表取締役副社長

Be enthusiastic !

2016年夏、リオオリンピックパラリンピックの会場には熱い空気が流れていた。国を超え、選手も応援する人も繋がる一体感！自然に体が動き、声が出る高揚感！ともに飲む気持ちの高まりを素直に現したい。



2015年作品

一部紹介・敬称略・順不同・2015年11月現在



久保 明彦 株式会社ウィリアムズ・リー・ジャパン 代表取締役社長 北アジア地区マネージング ディレクター

OUT of Box

気がつけば30年以上も広告の世界に身をおいて来ました。
少しでも世間をザワッとさせた広告作品に共通するのが、この言葉、敢えて訳せば「想定外」でしょうか。
平凡だと見て貰えない広告造りの基本です。

高濱 正伸 株式会社こうゆう 花まる学習会 代表

目の前の一人が幸せであるように

24歳のころ、高輪で牛乳配達をしながら「哲学の一年」を過ごした。思い出は冬の空だ。
透明な紫の空に枯れた街路樹の枝ぶりが影絵のようで美しく、立ち止まって見上げた。
自分のその後を決めた映像にも思える。



ビジネスといけばな

武士のたしなみでもあった「いけばな」には、感性を研ぎすます瞑想のような側面もあります。

「いけばな」は、決断力の連続。
ビジネスと共通すること多く
こうしたスキルの鍛錬の場でもあるのです。

経験者の声

私たちビジネスリーダーが、いけばなに想いを込めて、次世代への熱いメッセージを発信します。ほとばしるエネルギーで会場を満たしたい。(ロート製薬株式会社 代表取締役兼CEO・J-CASTより)

展覧会への参加は、経営者として、決断力、適材適所、全体のバランスなどが体現できる良い機会(セイノーホールディングス株式会社 代表取締役社長・J-CASTより)

いけばなは時間との勝負。余計なことを考えずに集中し、終わったときの爽快感がたまらない。(株式会社ウィリアムズ・リー・ジャパン 代表取締役社長 久保明彦氏・NIKKEI The STYLEより)

花も葉も1本づつ形が違うから作品は偶然の産物。立体的に考えながら生けるので飽きることがない(有限会社ボーン 代表取締役中川隆之氏・NIKKEI The STYLEより)

最近では生花店の前を通ると花を買い、自宅で子どもと飾るようになった。花に触れるゆったりとした時間が日々の生活を彩り豊かなものにする(オグルヴィー・アンド・メイザー 合同会社 チーフ・クリエイティブ・オフィサー アジャブ サムライ・NIKKEI The STYLEより)

SNSでのコミュニケーションが増えていますが、人と向き合う大切さ。人間力と思いやりの大切さを伝えたい。(木村商事株式会社・取締役副社長木村憲司氏・花卉園芸新聞より)



直感力
決断力
創造力
俯瞰の目



Flower Japanとは、

日本文化である「いけばな」を軸に、より豊かなライフスタイルを日本に、世界に、次世代へと伝え創出していくプロジェクトです。

2015年にスタートし、今年で4年目を迎えます。

FlowreJapanの目的

- 日本文化「いけばな/IKEBANA」を日本へ、世界へ、次世代へ発信
- 生活に根ざすいけばなの提案（花のある暮らしの提案）
- いけばなの奥深さの提案（アート表現にもつながるクリエイティビティ）

いけばな／IKEBANA の魅力

- 集中力、想像力、決断力、判断力、俯瞰の力・空間把握力
- 感性、美意識への刺激、自己表現力
- アンチエイジング（握力、創造力の効果）
- 癒し（自然、季節感）、命ある植物の大切さ
- 思いやり、おもてなしの心、気づき、察する心
- 時に、言葉を超える表現へ
- アート、デザインへつながるクリエイティビティ



最も身近な日本文化「いけばな／IKEBANA」をもう一度 再び日本に、そして世界へ

日本の素晴らしい文化の一つである「いけばな」とは、昔から私たちの生活と共にあり、私たちは「いけばな」から日本人ならではの精神と感性、美意識を育み、身につけてきました。

多くの家庭に花が飾られ、いけばなから「季節感」「安らぎ」を感じ、子供達は、生き物がもつ「命の尊さ」「力強さ」を知り、客人は、家人の「おもてなしの気持ち」に触れることができました。そして自然に「美意識」「思いやり」「おもてなしの心」「察する気持ち」「こまやかな心使い」などたくさんのことを根付かせてきました。

このプロジェクトは、日本の素晴らしい文化の一つである「いけばな」を通し、より豊かな日本を作り上げるという夢を実現していきます。日本人が日本人であるための資質に溢れた美意識を「いけばな」から学び、もう一度日本に、世界にそして次世代に伝え、より豊かな世界の実現をめざします。



日本人の心に寄り添ってきた「IKEBANA」を次世代へ繋ぐ

世界に誇れる文化のひとつ「いけばな」が、諸外国に広がる一方で、日本における文化としては縮小に向かっています。少子高齢化、核家族化により、これまで自然に家庭の中で受け継がれてきた「いけばな」文化は薄れ、「いけばな」を当たり前に親しんできた世代は高齢になり次世代に繋ぐ機会がなく、途切れてしまう心配があります。「いけばな」によって自然と育まれてきた日本人ならではのアイデンティティや美意識をしっかりと次世代に繋いでいきます。

いけ手は命ある植物と向き合い、語り合い、対峙する。床の間に飾られていた様式美の「いけばな」から、現在は、床の間を飛び出し、現代アートや空間デザインとして評価を受ける「いけばな」も誕生しています。“いける”とは、対話であり、創造であり、気遣いであり、そして、自己表現です。

最も身近は生活文化でもあり、世界にわかりやすく日本の心を伝えられる方法でもあります。

FlowerJapan 代表 州 村 衛 香